

8月から紀南病院研修を開始し、5ヶ月が経とうとしています。8月から3ヶ月間外科研修を行い、主に手術や病棟業務を研修させていただきました。11月からは内科研修、地域医療研修が始まりました。今までは内科は大学病院での研修が多かったため、病棟業務が疎かになっており、今回肺炎、尿路感染症をはじめとする common disease を多く学ぶことができました。紀南病院には内科に臓器別の専門科がありませんが、その分カンファレンスや病棟との連携を密にすることによってカバーしており、チーム医療を実践して成り立っていると感じました。また診療所にもいくつか参加させていただき、その土地の問題点や一人一人のニーズを考慮し、治療を提供していく奥深さを学びました。そこでは処方薬のみでなく、骨盤体操や漢方処方、鍼治療など市中病院とは違う医療介入を知ることができ、とても勉強になりました。最後になりましたが、ご指導いただきました渡邊大和先生はじめ、内科、外科の先生方、スタッフの皆様ありがとうございました。引き続き宜しくお願いします。

三重大学附属病院 水上拓哉

まずは1か月という短い期間ではありましたが、大変お世話になり、誠にありがとうございました。紀南病院での研修に加え紀和診療所や神島診療所にて診療所研修をさせていただき、大変貴重な研修となりました。地域住民との結びつきや患者背景、診療所の重要性や人材が限られた環境での医療の運用など様々な面で勉強になりました。築数十年経つであろう二階建ての一軒家に一人で寝泊まりするのは最後まで少し怖かったですが、病院から見える景色や魚介類の美味しさ、星空のきれいさなど仕事以外のことでも紀南地域に来て研修しなければ経験できないようなことをたくさん経験させていただきました。また、休日は尾鷲や那智勝浦の海鮮料理や浦島の温泉、熊野市のジビエ料理など地域ならではの観光地や料理を楽しむことができ、非常にいい思い出となりました。その他にも公私ともに様々な思い出があり、書き出したらキリがないほどですが、字数の関係もあり、割愛させていただきました。1か月という短い間でしたが、本当にありがとうございました。

桑名市総合医療センター 齊藤健

紀南病院での1ヶ月があつという間に過ぎました。私は東紀州を訪れるのは初めてで、初日の前日の夜、鈴鹿から高速に乗って走り続けても全然着かず、トンネルを何度も越えたのちようやく着いたと思ったら、丘の上に真っ暗な病院と真っ暗な宿舎があり、ここで1ヶ月過ごすのかと不安でいっぱいになったときのことを鮮明に思い出します。慣れない地域、慣れない病院での研修は、最初は大変に感じましたが、先生方や看護師さんをはじめ病院のスタッフさんたちがとても優しく、また指導医の渡邊紗理先生が本当に優しく丁寧に教えてくださり、不安が徐々に楽しさに変っていきました。病院だけでなく、診療所や離島研修に行くことができたのも、自分にとってとても良い経験になりました。

鈴鹿には見ることができないであろう、診療所や離島ならではの患者さんとの距離の近さやへき地医療の現場を肌で感じることができ、色々と考えさせられるものがありました。ここで得た経験を今後の糧にしていきたいと思います。1ヶ月ありがとうございました。

鈴鹿回生病院 村瀬結香

紀南病院に来て、病室から綺麗な海が見える経験は初めてだったので、感動したのを覚えています。院内の内科研修では病棟業務だけでなく、カンファレンス、初診外来、救急業務、透析回診など、様々な経験をさせていただきました。賢くて優しい指導医の先生方にたくさん教えて頂き、とても勉強になりました。診療所では、今まで勤務してきた病院とは違った、医療行為だけでなく空間がそこにはあり、医療の幅広さを感じました。「地域を知る」という目的で、休日には熊野那智大社や勝浦の市場など、様々な場所を訪れ、美味しいものをたくさん食べました。鯨のお刺身は人生初でしたが、とても美味しかったです。自分で魚を釣って捌いて食べる経験も新鮮で楽しかったです。普段の研修ではできない様々な体験をすることができ、とても充実した1ヶ月でした。医療スタッフの皆様をはじめ、地域の皆様、1ヶ月ありがとうございました。

済生会松阪総合病院 船山華奈子

